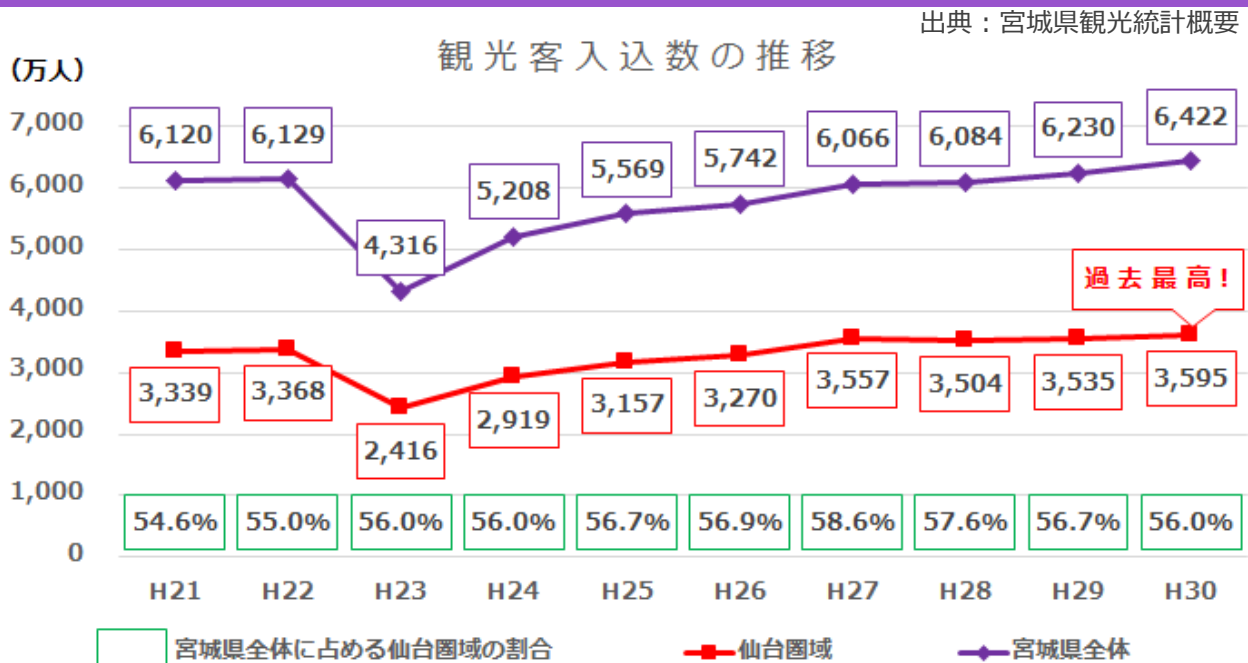


○新型コロナウイルス以前（平成 30 年まで）の状況

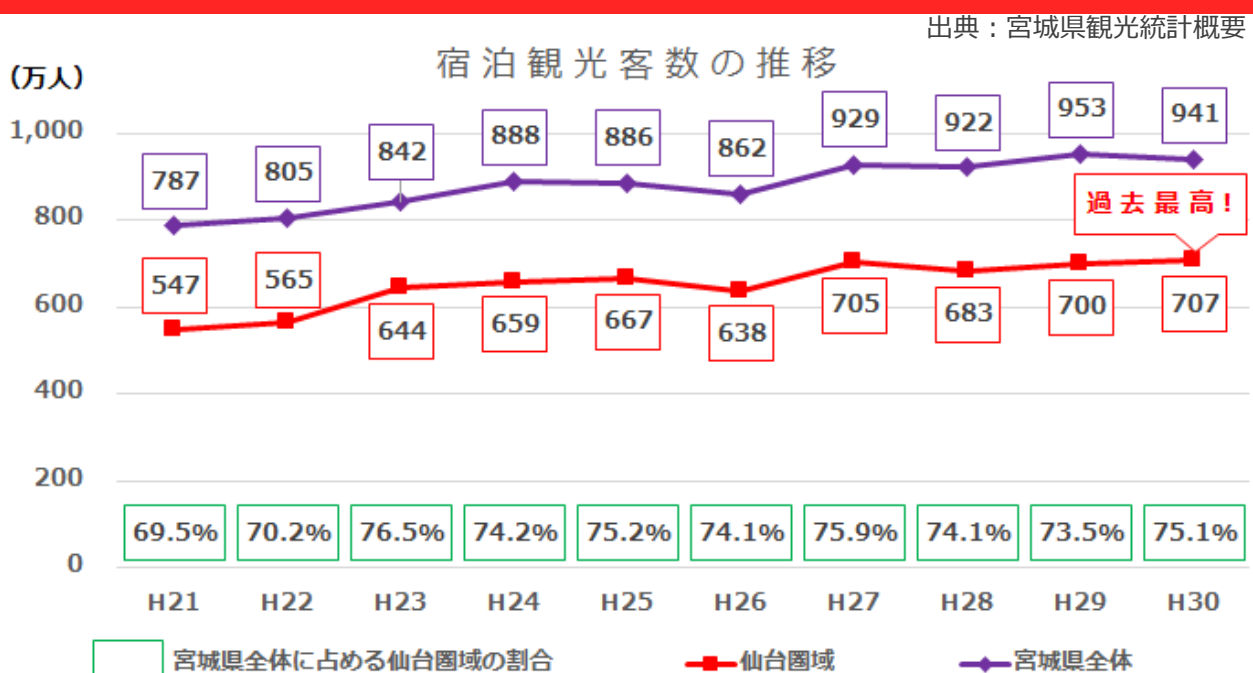
1 仙台圏域の観光客入込数

- 東日本大震災（平成 23 年）により大きく減少したものの、その後は増加を続け、平成 27 年に震災前（平成 22 年）水準を超え、**平成 30 年は過去最高を更新した。**
- 宮城県全体の観光客入込数に占める仙台圏域の割合は、約 56%で推移している。



2 仙台圏域の宿泊観光客数

- 東日本大震災以後も増加傾向にあり、**平成 30 年は過去最高を更新した。**
- 宮城県全体の宿泊観光客数に占める仙台圏域の割合は、震災前は約 70%だったが、震災後は約 75%で推移している。



○新型コロナウイルス感染症による影響

観光客入込数の落ち込み

1 東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開催延期

宮城県では、仙台圏域内の利府町（宮城スタジアム）において、サッカー競技が開催予定
新型コロナウイルス感染症の影響で、**1年延期**

2 イベントの中止

名称	開催地	過去の入込数	
仙台・青葉まつり	仙台市	R1：972千人	H30：900千人（※1）
仙台七夕まつり	仙台市	R1：2,249千人	H30：2,026千人（※1）
定禅寺ストリートジャズフェスティバル	仙台市	R1：770千人	H30：720千人（※1）
みちのくYOSAKOIまつり	仙台市	R1：中止(台風19号)	H30：450千人（※1）
塩竈みなと祭	塩竈市	H30：121千人（※2）	

※1 出典：令和元年仙台市観光統計基礎データ【仙台市文化観光局観光交流部観光課】

※2 出典：観光統計概要（平成30年）【宮城県経済商工観光部観光課】

3 交通網への影響

■航空便

※出典：仙台国際空港株式会社 令和2年5月8日発表資料

仙台空港のゴールデンウィーク（4月29日～5月6日）の国際線旅客数

= **0人**（前年同期：10,608人）

■鉄道

※出典：東日本旅客鉄道株式会社仙台支社 令和2年5月7日発表資料

松島海岸駅のゴールデンウィーク（4月24日～5月6日）の降車人員

= 1.0千人（**前年比3.2%**）

仙台駅のゴールデンウィーク（4月24日～5月6日）の近距離きっぷ発売枚数

= 5.6万枚（**前年比12.9%**）

宿泊観光客数の落ち込み

1 宮城県ホテル旅館生活衛生同業組合

■2月末時点

宿泊キャンセル：9万3,507人

損害額：11億2,437万円

※出典：3月7日 河北新報朝刊

■3月25日時点

宿泊キャンセル：**25万4,723人**

損害額：**29億4,196万円**

※出典：4月9日 河北新報朝刊

■5月の営業状況調査（対前年比調査：昨年5月宿泊実績に対し）

仙台19.9%，秋保8.9%，作並0.3%，松島・塩釜 多賀城9.5%

※宮城県ホテル旅館生活衛生同業組合調べ

2 松島旅館組合

■3月25日時点

宿泊キャンセル：**3万2,500人**

損害額：**4億9,500万円**

※出典：4月1日 河北新報朝刊